

# 私学の 底力

## 追手門学院 大手前中高

本校の教育理念は「独立自強」「社会有為」です。創立者の高島鞆之助は明治維新後、欧州視察をした際、日本の教育の遅れを感嘆したことから、大阪に学校を設立しました。その志を受け継ぐものが冒頭の教育理念「自主的・自立的な精神と確かな個性をもち、同時に他者や社会のことを考える豊かな社会性ある人材を育てる」です。

この理念は今後の教育改革

# 独立自強 社会有為



ロボットコンテスト世界大会で英語でアピールする追手門学院大手前高生＝タイ

## グローバルサイエンス教育が柱

が目指す「思考力、判断力、表現力の育成」に十分応えようものことです。

これらの資質を兼ね備えた人材を育成するために、本校では「グローバルサイエンス」を教育目標のキーワードとしています。

グローバルという用語学力のことを想起しますが、本校においては、文系理系といっ

た将来の進路に関係なく、生徒全員が「科学的な視点を持つ」か、グローバル社会で活躍する「ことを求めます」。

て、さまざまなサイエンスの学習機会を提供しています。が、象徴的なのは「ロボットサイエンス教育」です。国連のSDGs（持続可能な開発目標）に関する問題の解決に向け、ロボットの構造やプログラミングを学び、生徒同士が協働しながら、どうロボットをデザインしていくのかを

今後、「プログラミング教育」が小学校から必修化され、コンピュータプログラミングを社会のあらゆる分野で駆使できるIT人材育成が本格化します。本校では先駆け

各学年のレベルに応じ学習し

園中学部開設、追手門学院小中学部に改称。25年高等学部開設。41年追手門学院大学創設。55年追手門学院大手前中・高等学校と改称。平成30年追手門学院創立130年。大阪府茨木市の追手門学院中・高等学校は姉妹校。米国ハワイ大学と提携した。

### 昨年に創立130周年 米ハワイ大学と提携

大阪城の隣  
接地に立地。  
明治21年高島  
鞆之助（薩摩  
藩士、のち陸軍大臣など歴  
任）が大阪偕行社附属小学  
校創立。昭和22年大手前学



ます。  
ロボットサイエンス教育を牽引しているロボットサイエンス部は毎年、世界大会へ日本代表として出場し優勝するなど優秀な成績をおさめています。

これらの世界大会では発想力、探究力、技術力はさることながら、英語で主張しなければ勝負になりません。こうした学習、経験に象徴されるのが本校が目指す「グローバルサイエンス」です。

ロボットサイエンス教育のほか、ICT活用、医歯薬系進学をサポートするキャリア教育、語学・国際交流プログラムも充実しています。今後さらに「グローバルサイエンス」を推進するため理科の実験室を2つ増設し、ロボットサイエンス教育専用の「ラボ&ファクトリー棟」（仮称）を新設します。

進学先は医歯薬系が年々増えていきます。海外への進学者数は関西有数ですが、米国ハワイ大学と提携しており、今後さらに機会が増えます。また、日本にとって課題とされている「リケジョ（理工系女子）」育成を強化していきます。

（校長 原田哲次）

2020年度の大学入試改革に向けて